

※ 各法人の年度計画に係る業務実績を検証してください。実績の検証は法人ごとに行うものであり、法人間の比較を行うものではありません。

委員氏名 [ ]

県立病院法人（三病院共通）委員検証シート

3ブロック：1-2-1 調査・臨床研修等推進～ 1-5-2 他県等の医療救護への協力

1-2-1 調査・臨床研究等推進

岐阜県総合医療センター

岐阜県立多治見病院

岐阜県立下呂温泉病院

H23 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己評価	H23 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己評価	H23 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		自己評価																			
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																					
(1) 治験管理センター部において、治験や調査研究事業に積極的に参画し、受託件数の増加を図る。 <b>項目番号 26</b> 平成22年度の実績は、24件である。 平成23年度の目標は、24件である。		・平成23年度の治験の件数は28件、うち新規は半数以上の15件となり、目標を上回った。 治験件数		IV	(1) 治験や調査研究事業に積極的に参画できるように治験管理事務、治験コーディネーター業務を推進するための人材を育成し体制の強化、受託件数の増加を図る。 <b>項目番号 26</b> 平成24年度に予定している治験管理部門立ち上げのため、担当者1名を配置し、組織作りの準備を行う。また、治験募集と担当診療科調整の支援を行い、受託件数の増加を図る。 平成22年度実績 1件 平成23年度目標 1～2件		(1) 治験管理部門立ち上げのため、担当者1名を配置し、組織作りを行った。 また、治験募集と担当診療科調整の支援を行い、受託件数の増加を図るため、各CRO（医薬品開発業務受託機関）から照会のあった案件について、該当医師にヒアリングを行った。（平成23年度実績：約30件） 治験件数		III	(1) 治験や調査研究事業に積極的に参画できる体制を整備し、受託件数の増加に努める。 <b>項目番号 22</b>		薬剤部・事務局（契約締結、収入・研究予算管理）で役割分担し治験実施体制を整えている。また、受託実績に応じて研究に必要な予算を実施診療科に配分する仕組みにより受託件数の増加を促している。 受託件数		III																			
		<table border="1"> <tr><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>前年との増加数</th></tr> <tr><td>19</td><td>24</td><td>28</td><td>4</td></tr> </table>	H21												H22	H23	前年との増加数	19	24	28	4	<table border="1"> <tr><th>H22</th><th>H23</th></tr> <tr><td>24件</td><td>28件</td></tr> <tr><td>76件</td><td>85件</td></tr> <tr><td>48件</td><td>41件</td></tr> </table>	H22	H23	24件	28件	76件	85件	48件	41件	<table border="1"> <tr><th>H22</th><th>H23</th></tr> <tr><td>1件</td><td>1件</td></tr> <tr><td>12件</td><td>0件</td></tr> <tr><td>1件</td><td>1件</td></tr> </table>	H22	H23
H21	H22	H23	前年との増加数																														
19	24	28	4																														
H22	H23																																
24件	28件																																
76件	85件																																
48件	41件																																
H22	H23																																
1件	1件																																
12件	0件																																
1件	1件																																
H22	H23																																
3件	2件																																
2件	3件																																
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント				IV	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント				III	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント				III																			
(2) 臨床研究部を設置し、治験、EBM、臨床研究、その他疾病研究、統計、公的助成等外部競争的資金の獲得及び論文・学会発表等の調査及び臨床研究等を推進する。 <b>項目番号 27</b>		・平成23年度から臨床研究部を設置した。		III																													
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント				III																													

# 県立病院法人（三病院共通）委員検証シート

## 1-2-2 診療等の情報の活用

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院												
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価											
	業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価										
<p>(1) 医療総合情報システムに蓄積された各種医療データの有効活用 <b>項目番号 28</b> 医療総合情報システムに蓄積された各種医療データを分析し、医療の質の向上に寄与し医療情報として提供することにより院内の医療従事者の総合的なレベルアップを図る。また、医療総合情報システムをより有効に活用し、診療記録等医療情報の管理機能の充実を図るとともに、情報提供による地域の医療機関との連携など医療体制の充実を図る。</p>	<p>・医師及び研修医 156 名が電子カルテに登録した診療記録について、入院診療計画書との整合性、診断過程の記述内容などを診療情報管理部長等が監査し、そのレベル向上を図った。 ・診療情報から抽出したDPCデータを分析ソフトを活用し、加えてコンサルタントを活用したことにより、診療科別に症例検討を実施し、DPC収益が対前年 110.5%増と効果がみられた。 ・診療材料について、当院使用の上位 100 品目について価格比較を実施し、価格交渉を行いコスト削減ができた。(材料比率 H22 比較 29.2%→29.0%)</p>	III	<p>(1) 医療総合情報システムに蓄積された各種医療データの有効活用 <b>項目番号 27</b> ・救命救急センター、各診療科の入院・外来患者数、平均在院日数等の基礎データを管理会議等で毎月報告し、情報の共有を図る。 ・昨年度から導入しているDPC分析システムを用いて、当院の医療資源の投入、診療行為プロセスの現状を把握するとともに、他のDPC対象病院とのベンチマーク分析から、治療レベル向上のためのデータを抽出し、各診療科へ情報提供を行うことで、医療の質の向上につなげる。</p>	<p>・入院、外来患者数、平均在院日数等基礎データについて、毎月経営会議、管理会議において報告し、情報の共有を図った。 ・DPC委員会（隔月開催、年6回）を中心に、DPCデータの分析を行った。症例別、疾患別の検討、ベンチマーク分析を通じて、当院の問題点等について分析し、診療科等へ提案を行った。</p> <p>提案を行った主な疾患</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>診療科</th> <th>疾患名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消化器内科</td> <td>胆管結石・胃潰瘍</td> </tr> <tr> <td>循環器内科</td> <td>弁膜症・狭心症</td> </tr> <tr> <td>呼吸器内科</td> <td>肺炎・肺癌</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>ヘルニア・胆嚢疾患</td> </tr> </tbody> </table>	診療科	疾患名	消化器内科	胆管結石・胃潰瘍	循環器内科	弁膜症・狭心症	呼吸器内科	肺炎・肺癌	外科	ヘルニア・胆嚢疾患	III	<p>(1) 医療総合情報システムに蓄積された各種医療データの有効活用 <b>項目番号 23</b> 医療情報システムに蓄積された各種医療データを分析し、医療情報として提供することにより院内の医療従事者の総合的なレベルアップを図る。 また、その情報を地域の医療機関へも情報提供することにより地域医療全体の活性化を図る。</p>	<p>医療情報システムに蓄積されたデータを利用して、診療委員会における報告書や、診療実績、収支状況等の経営概要一覧を作成し、それらを毎月行う管理会議で職員に資料提示して病院の実状を周知させ、経営改善に向けてよりよい医療体制づくりに努めた。</p>	III
診療科	疾患名																	
消化器内科	胆管結石・胃潰瘍																	
循環器内科	弁膜症・狭心症																	
呼吸器内科	肺炎・肺癌																	
外科	ヘルニア・胆嚢疾患																	
	<p>・検査及び治療実績、成績を年報やホームページに公表する。またホームページについては、継続的に新鮮な情報を提供するために、データの更新を逐次行っていく。</p>		<p>・日本病院会の内容を参考に、当院の臨床指標（クリニカルインディケータ）を作成した。病院ホームページにおいて公開し、地域へ情報発信を行った。</p> <p>クリニカルインディケータの項目</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>患者満足度、死亡退院患者率、転倒・転落発生率、転倒・転落損傷率、退院後 6 週以内再入院率など計 10 項目</td> </tr> </tbody> </table>	患者満足度、死亡退院患者率、転倒・転落発生率、転倒・転落損傷率、退院後 6 週以内再入院率など計 10 項目		<p>・年報では年間診療実績等の資料に新たにクリニカルインディケータやがん登録の状況等も合わせて掲載した。</p>												
患者満足度、死亡退院患者率、転倒・転落発生率、転倒・転落損傷率、退院後 6 週以内再入院率など計 10 項目																		
	<p>・昨年度リース契約を締結した診療録データベースサーバーについて、データ移行作業を行う。 また、医事会計等その他の部分のデータベースサーバーについてのリース契約、データ移行を行い医療情報システムのデータ保存領域を確保する。</p>		<p>・医療総合情報システムのサーバーについては、4月に診療録データ部分を、10月にはその他連携するシステム部分を更新し、必要なデータ領域を確保することができた。また、サーバーはシステムダウンが起りにくい構成とした。</p>															

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院		
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	
	業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度に引き続き、地域医療連携推進協議会を年4回開催し、医療連携関連のデータの活用により、開業医を含めた今後の医療連携の進め方を検討し、併せてデータの提供方法についても検討していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医師会、歯科医師会、薬剤師会、行政機関等の代表者を集め、地域医療連携推進協議会を4回開催した。紹介・逆紹介、高度医療機器利用、開放型病床利用等の各種データを提供し、地域の医療機関相互の役割分担、医療資源の有効活用について検討を重ねた。</li> </ul>				
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果  III	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果  III	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果  III

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院		
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	
	業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価
<p>(2) 集積したエビデンスのカンファレンス、臨床研修、臨床研究等への活用</p> <p><b>項目番号 29</b></p> <p>集積したエビデンスを、カンファレンス、臨床研修、臨床研究等において活用するため、診療録管理業務体制の充実を図り、院内診療データを集積、整理する。また、医療の質の向上のため、他職種による合同カンファレンスなどで、診療内容を共有化し評価することで、治療成績などの公表を推進するための臨床研究部を設置する。</p>	<p>・医学統計などへの活用</p> <p>電子カルテに登録されている「退院サマリー」の主病名を病歴管理システムにデータ連携させ、当該システムにより集計し、医学統計書を作成した。また、「がん登録サマリー」とがん登録システムを連携させ、県に提出する地域がん登録届出票を1,246件作成するなど、電子カルテに集積されたデータの有効活用を行った。</p> <p>・各診療科・センター毎に診療内容及びカンファレンス並びに保健医療についてホームページにて随時情報を提供した。</p>	III	<p>(2) 集積したエビデンスのカンファレンス、臨床研修、臨床研究等への活用</p> <p><b>項目番号 28</b></p> <p>・集積したエビデンスに基づき、主な疾患の治療成績を整理、検討し、各症例についてはカンファレンスなどで評価し、成績向上に努める。</p> <p>・学会等が主導する疾患別登録事業への情報提供を行っていく。</p>	<p>(2) 集積したエビデンスのカンファレンス、臨床研修、臨床研究等への活用</p> <p>・内科学会教育病院としての診療実績を内科学会に報告した。</p> <p>・がん診療連携拠点病院としてのがん登録事業へ参加し、国立がん研究センター等へ情報提供を行った。</p> <p>・日本病院会の内容を参考に、当院の臨床指標(クリニカルインディケータ)を作成した。病院ホームページにおいて公開し、地域へ情報発信を行った。</p> <p>・各診療科のホームページにて各種治療実績を公表した。</p>	III	<p>(2) 集積したエビデンスのカンファレンス、臨床研修、臨床研究等への活用</p> <p><b>項目番号 24</b></p> <p>集積したエビデンスをカンファレンス、臨床研修、臨床研究等において活用することで、医療の質の向上を図る。特に、地域医療研究研修センターでの調査研究事業において有効な活用を図る。</p> <p>また、病院年報を年1回発行し、その研究成果を岐阜県及び圏域市町村の関係機関に提供する。</p>	<p>下呂温泉病院年報第36号を発行し、院内での活用による医療の質の向上を図るとともに関係機関へ配布し、情報の提供を行った。</p> <p><b>【配布先】</b></p> <p>・県内、県外医療機関等 延52機関</p> <p>・岐阜県機関、飛騨圏域 3市1村、中津川市、白川町 延17機関 合計 69機関</p>	III
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント			◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント			◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		
	H22 検証 結果	検証 結果		H22 検証 結果	検証 結果		H22 検証 結果	検証 結果
		III			III			II

# 県立病院法人（三病院共通）委員検証シート

1-2-3 保健医療情報の活用・発信

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院		
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	
	業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価
<p>(1) 公開講座、医療相談会等の定期的開催  <b>項目番号 30</b>                      引き続き、県民に関心の高いテーマを中心に県民健康セミナーの開催や模擬カンファレンス等を実施する。                      平成22年度の実績は、「糖尿病について～急増する糖尿病にそなえる～」と題してセミナーを開催した。</p>	<p>・県民健康セミナーを開催し、県民の関心の高いテーマで情報発信を行った。                      テーマ：「生活習慣病と認知症～予防と対策～」                      日 時：平成23年11月12日（土）                      13：30～16：00                      参加者：150人</p>	III	<p>(1) 公開講座、医療相談会等の定期的開催  <b>項目番号 29</b>                      ・一般市民向けの公開講座や医療に関する相談会を定期的に開催し、保健医療・各種福祉制度に対する情報の提供や発信を行う。                      ○市民公開講座                      平成23年度も一回以上、より市民の関心度が高いテーマを厳選し、開催する。</p> <p>・東濃支部ソーシャルワーカー研修会（情報交換会）を継続していくとともに、この研修会で得られた情報を患者や家族の医療相談に活用していくよう努めていく。また、今年度も難病福祉相談会に福祉相談員として参加する。</p>	<p>(1) 公開講座、医療相談会等の定期的開催                      ・一般市民を対象とした公開講座を8月と9月に開催した。                      ○市民公開講座                      平成23年9月23日、多治見市文化会館にて「救急医療」をテーマに市民公開講座を開催し、89人の参加者があった。                      ○緩和ケア市民公開講座                      平成23年8月6日、多治見市文化会館にて「いのちのバトンタッチ」をテーマに、緩和ケア市民公開講座を開催し、124人の参加者があった。                      ・11月13日に開催した病院秋祭りにおいて無料健康相談を行った。</p> <p>・東濃地域の医療相談員と協力し、東濃支部ソーシャルワーカー研修会（情報交換会）を2ヶ月に1度開催した。10月には当院を会場に地域の医療相談員を集めて開催した。この研修会で得られた情報を患者や家族の医療相談に活用している。</p>	III	<p>(1) 公開講座、医療相談会等の定期的開催  <b>項目番号 25</b>                      一般市民向けの公開講座や医療に関する相談会を定期的に開催し、保健医療・各種福祉制度に対する情報の提供や発信を行う。</p>	<p>公開講座等の実施状況                      ◆糖尿病教室                      【開催内容】患者・家族を対象に、生活習慣の改善やその動機付け、病気に対する正しい知識の取得                      【開催日】毎月第4木曜日開催（H23 計11回開催）                      【参加者数】延べ42名参加</p> <p>◆マタニティエクササイズ                      【開催内容】助産師による集団指導 妊娠中の運動、エクササイズ、ヨガ、リラクゼーション                      【開催日】毎月第3木曜日開催（H23 計7回開催）                      【参加者数】延べ13人</p> <p>◆ベビーピクス                      【開催内容】助産師による集団指導 ベビーマッサージ・エクササイズ、ママの軽いストレッチ                      【開催日】毎月第2木曜日開催（H23 計11回開催）                      【参加者数】延べ52人</p> <p>◆市民公開講座                      【開催内容】岐阜大学医学部准教授の先生による「背骨の病気」に関するセミナー                      【開催日】H23. 8. 13、H24. 2. 11</p>	III
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント			◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント			◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		
H22 検証結果 III			H22 検証結果 III			H22 検証結果 III		

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院											
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価										
	業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価									
<p>(2) 保健医療、健康管理等の情報提供</p> <p><b>項目番号31</b></p> <p>岐阜県総合医療センター広報誌「けんこう」の定期発行や、必要に応じ「H22 診療案内」を改訂するとともに、病院が有する保健医療情報を病院のホームページで公表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>紙媒体、インターネットを通じて、保健医療や健康管理に関する情報提供を行った。</li> <li>広報誌「けんこう」を平成24年2月1日に発行</li> <li>「診療のご案内2011」を発行、</li> <li>病診連携部PR誌「すこやか」を平成23年度に2回発行</li> </ul>	III	<p>(2) 保健医療、健康管理等の情報提供</p> <p><b>項目番号30</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>病院広報誌「けんびょういん」、ホームページ等の広報媒体を活用し、最新の情報を発信するとともに関係機関や医療情報サイトに情報を提供する。</li> <li>ホームページについては、常に新鮮な情報を提供するために、広報委員会のメンバーを中心に逐次、内容の更新を行っていく。</li> <li>ホームページの閲覧環境向上のため、アクセシビリティのチェックを行う。</li> </ul>	<p>(2) 保健医療、健康管理等の情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>病院広報誌「けんびょういん」を4月及び1月に発行し最新の情報を発信した。</li> <li>11月13日に開催された病院秋祭りにおいて放射線治療コーナーを設置するなど地域住民に対し、医療情報の提供を行った。</li> <li>新聞、地域情報紙の医療特集記事に寄稿した。</li> <li>ホームページに次のコンテンツを新設した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>病院のイメージを広く伝えるための「病院Webギャラリー」</li> <li>高精度放射線治療センターの概要</li> <li>地域医療連携センターの概要</li> </ul> </li> <li>入院中の食事について、ホームページ上への掲載や、秋祭りイベント（試食会など）での紹介など積極的な広報活動を行った。</li> <li>ホームページの閲覧環境向上のため、閲覧者の視点で、ホームページ上のコンテンツを再確認し、内容、デザイン等の見直しを行った。</li> </ul>	III	<p>(2) 保健医療、健康管理等の情報提供</p> <p><b>項目番号26</b></p> <p>病院が有する保健医療情報についてもホームページで公開するよう努めるとともに、病院広報誌の内容充実を図り、地域が必要とする保健医療情報の提供に努める。</p> <p>また、他の機関が主催する住民等に対する講師派遣についても積極的に協力していく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆病院広報誌の発行 「健康と医療」を6月と12月に3000部ずつ発行。治療情報や健康管理情報を掲載し、圏域の開業医・自治会・福祉関係施設など54の関係者や団体に配布することにより、地域が必要とする保健医療情報の提供を行った。</li> <li>◆地域医師会等主催講演会への参加 地域医師会等主催の学術講演会に当院医師・看護師が講師、座長として参加。症例検討や講演などにより、医療情報の提供を行った。</li> <li>・講師等で参加した回数・人数</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>6回</td> <td>11回</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>15人</td> <td>12人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ホームページでの情報提供 内視鏡の新しい検査方法など、住民向けの情報提供（コンテンツ数2）を行った。</li> </ul>		H22	H23	回数	6回	11回	人数	15人	12人	III
	H22	H23															
回数	6回	11回															
人数	15人	12人															
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果  III	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果  III	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果  III									

# 県立病院法人（三病院共通）委員検証シート

1-3-1 医師の卒後臨床研修等の充実

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院		
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	
	業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価
<p>(1) 質の高い医療従事者の養成 <b>項目番号 32</b> 最先端の医療技術・知識の取得のため、各種学会や研究会、講習会等へ参加できるよう支援する。また、国内や海外での留学を制度化したり、他の先進病院へ医師を派遣することにより、長期研究できる体制を引き続き検討する。</p>	<p>・各診療科・部において医療従事者の養成を行っている。 ・国内外での長期の留学・研究等が行えるよう規定を整備済みである。 ・平成23年度医師派遣 ① 放射線治療科、派遣先：米国（カルフォルニア大学サンディエゴ校） ② 循環器内科、派遣先：横浜労災病院（1回/週） ③ 小児科、派遣先：静岡県立こども病院</p>	III	<p>(1) 質の高い医療従事者の養成 <b>項目番号 31</b> 最新の医療技術や知識習得のため学会や講習会への参加に必要な費用を負担し支援を行う。院内において外部からの講師を招聘して講演会を開催し、専門領域から一般領域まで幅広く知識を習得し、レベルアップを図る。 ・初期臨床研修において、これまで研修医に対する評価は行ってきたが、新たに指導者側の評価を研修医が行うこととし、より良い研修制度の確立を推進する。 ・研修医に対し、各診療科部長による講義を行い、臨床研修の充実を図る。 ・研修医を対象とした症例検討会を月1回開催する。研修医自ら症例提示を発表形式で行い、個々のレベルアップを図る。</p>	<p>(1) 質の高い医療従事者の養成 最新の医療技術や知識習得のため学会や講習会への参加に必要な費用を負担し支援した。特に研修医は学会等で積極的に発表し、2名が優秀演題賞を受賞した。 ・今年度から初期臨床研修において、研修医が指導者や研修プログラムの評価を行い、より良い研修制度の確立を推進している。 ・研修医の希望するテーマに沿い、院内外の医師を講師として招へいた早朝勉強会を開催している。3月には外部講師を招へいし、研修医と若手医師を対象とした講演会を実施した。 ・研修医を対象とした内科症例検討会を月1回開催し、研修医による症例提示を発表形式で行いレベルアップを図っている。</p>	III	<p>(1) 地域医療を目指す医師の養成 <b>項目番号 27</b> 岐阜大学地域医療医学センター及び岐阜県総合医療センターからの臨床研修医を積極的に受け入れ、地域医療を目指す医師の養成に努める。 また、平成23年度においては、初期研修医1名を受入れる。</p>	<p>岐阜大学地域医療医学センター及び岐阜県総合医療センターの協力施設として地域医療研修を行う臨床研修医の受入れを行うとともに、基幹型の臨床研修病院として平成22年度に引き続き、平成23年度も1名の臨床研修医を受け入れた。 <b>【研修の状況】</b> ・1年次研修医 1名 実施した研修科：内科6ヶ月、救急3ヶ月、外科2ヶ月、整形外科1ヶ月 ・2年次研修医 1名 実施した研修科：産婦人科1ヶ月、地域医療1ヶ月（東白川村診療所、小坂診療所）、精神科1ヶ月（南ひだせせらぎ病院）、内科9ヶ月</p>	III
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果 III	検証結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果 III	検証結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果 III	検証結果
<p>(2) 後期研修医（レジデント）に対する研修等 <b>項目番号 33</b> 後期研修医に対しては、新医師臨床研修制度に則った岐阜県総合医療センター独自の研修及び岐阜大学医学部附属病院と密なる連携による研修プログラムを開発し、推進する。また看護部、臨床検査科、中央放射線部等院内の各部署の協力を得て、研修プログラムが円滑に遂行できるよう引き続き支援するとともに、各種学会、研究会等へ参加できるよう支援する。</p>	<p>・後期研修医（レジデント）に対する研修等を実施した。 ○平成23年度実績 後期研修医人数42人 学会参加 のべ112人日</p>	III	<p>(2) 後期研修医（レジデント）に対する研修等 <b>項目番号 32</b> 後期研修1年目は複数診療科での研修が可能で選択の自由度が高い。各診療科においては、専門領域の疾患の診断と治療はもとより研究会、学会参加や学会発表の支援を行う。</p>	<p>(2) 後期研修医（レジデント）に対する研修等 後期研修医1名が、内科ローテーション研修を行い、消化器内科で17症例、腎臓内科で25症例、呼吸器内科で20症例、神経内科で36症例を担当した。 ・研究会や学会発表、学会参加に対しては旅費を支給することで、積極的な参加を促した。</p>	III	<p>(2) 臨床研修医の県内定着化の促進 <b>項目番号 28</b> 岐阜大学医学部附属病院、岐阜県総合医療センター及びその他の県内臨床研修病院等と連携し、研修医を支援するネットワーク構築の検討を行う。</p>	<p>岐阜大学地域医療医学センター及び岐阜県総合医療センター等との密接な連携のもとに当院を実施フィールドとし、地域医療を担う医師の養成を実施。（受入数はNo.03のとおり） 当院の見学を希望する他県の医学生に対し、積極的に地域医療に関する説明を行った。（札幌医科大学1名、旭川医科大学1名、筑波大学1名）</p>	III
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果 III	検証結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果 III	検証結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果 III	検証結果

# 県立病院法人（三病院共通）委員検証シート

## 1-3-2 看護学生、救急救命士等に対する教育の実施

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																						
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																					
	業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価																																																				
<p>(1) 医学生、看護学生の実習受け入れ</p> <p><b>項目番号 34</b></p> <p>県内医療従事者の育成を図るため、医学生、看護学生の実習の受け入れ体制を整備し、今後も積極的に実習を受け入れる。</p> <p>平成22年度実績</p> <table border="1"> <tr> <td>医学生の病院見学</td> <td>H22. 4~H23. 2 延べ67名</td> </tr> <tr> <td>看護学生</td> <td>H22. 4~H23. 2 延べ1524名</td> </tr> <tr> <td>岐阜県立衛生専門学校</td> <td>随時実施</td> </tr> </table>	医学生の病院見学	H22. 4~H23. 2 延べ67名	看護学生	H22. 4~H23. 2 延べ1524名	岐阜県立衛生専門学校	随時実施	<p>・研修生の受け入れ実績は下記のとおりであり、前年実績を大幅に上回った。</p> <p>平成23年度実績</p> <table border="1"> <tr> <td>医学生の病院見学</td> <td>年間延べ93名</td> </tr> <tr> <td>看護学生</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>岐阜県立衛生専門学校</li> <li>岐阜県立看護大学</li> <li>平成医療短期大学</li> <li>岐阜大学医学部看護学科</li> <li>岐阜医療科学大学</li> <li>弥富看護学校 他</li> </ul>                     年間延べ10,780名                 </td> </tr> </table>	医学生の病院見学	年間延べ93名	看護学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>岐阜県立衛生専門学校</li> <li>岐阜県立看護大学</li> <li>平成医療短期大学</li> <li>岐阜大学医学部看護学科</li> <li>岐阜医療科学大学</li> <li>弥富看護学校 他</li> </ul> 年間延べ10,780名	III	<p>(1) 医学生、看護学生の実習受け入れ</p> <p><b>項目番号 33</b></p> <p>医学生実習受け入れについては、従来の名古屋大学、名古屋市立大学に加え岐阜大学からの受け入れを行う。(年間2~3名の予定)</p> <p>看護学生に対しては実習の積極的な受け入れ、当院の人員確保に努める。</p> <table border="1"> <tr> <td>多治見看護専門学校</td> <td>1~3年生を随時受け入れ</td> </tr> <tr> <td>岐阜県立看護大学</td> <td>1年生 2名 3年生 母性(30名程度)、小児(10名程度)、成熟期(10名程度) 4年生 卒研(2~3名程度)</td> </tr> <tr> <td>中京学院大学</td> <td>1年生(2名程度) 2年生(35名程度)</td> </tr> <tr> <td>東濃看護専門学校</td> <td>NICUにて30名程度受け入れ</td> </tr> </table>	多治見看護専門学校	1~3年生を随時受け入れ	岐阜県立看護大学	1年生 2名 3年生 母性(30名程度)、小児(10名程度)、成熟期(10名程度) 4年生 卒研(2~3名程度)	中京学院大学	1年生(2名程度) 2年生(35名程度)	東濃看護専門学校	NICUにて30名程度受け入れ	<p>(1) 医学生、看護学生の実習受け入れ</p> <p><b>項目番号 29</b></p> <p>看護学生の実習受け入れ体制充実を努める。</p> <p>平成21年度実績 看護学校等84名</p> <p>平成22年度見込 看護学校等89名</p>	<p>◆看護学生の実習受け入れ実績</p> <table border="1"> <tr> <th>学校名</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> <tr> <td>下呂看護専門学校</td> <td>81名</td> <td>77名</td> </tr> <tr> <td>県立衛生専門学校 助産科</td> <td>3名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>岐阜県立看護大学</td> <td>68名</td> <td>73名</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>153名</td> <td>154名</td> </tr> </table> <p>◆下呂看護専門学校への講師派遣</p> <table border="1"> <tr> <th>職種</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> <tr> <td>医師、歯科医師</td> <td>9名</td> <td>17名</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>10名</td> <td>9名</td> </tr> <tr> <td>コメディカル</td> <td>7名</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>事務職</td> <td>1名</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>27名</td> <td>35名</td> </tr> </table>	学校名	H22	H23	下呂看護専門学校	81名	77名	県立衛生専門学校 助産科	3名	3名	岐阜県立看護大学	68名	73名	その他	1名	1名	合計	153名	154名	職種	H22	H23	医師、歯科医師	9名	17名	看護師	10名	9名	コメディカル	7名	7名	事務職	1名	2名	合計	27名	35名	III
	医学生の病院見学	H22. 4~H23. 2 延べ67名																																																										
看護学生	H22. 4~H23. 2 延べ1524名																																																											
岐阜県立衛生専門学校	随時実施																																																											
医学生の病院見学	年間延べ93名																																																											
看護学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>岐阜県立衛生専門学校</li> <li>岐阜県立看護大学</li> <li>平成医療短期大学</li> <li>岐阜大学医学部看護学科</li> <li>岐阜医療科学大学</li> <li>弥富看護学校 他</li> </ul> 年間延べ10,780名																																																											
多治見看護専門学校	1~3年生を随時受け入れ																																																											
岐阜県立看護大学	1年生 2名 3年生 母性(30名程度)、小児(10名程度)、成熟期(10名程度) 4年生 卒研(2~3名程度)																																																											
中京学院大学	1年生(2名程度) 2年生(35名程度)																																																											
東濃看護専門学校	NICUにて30名程度受け入れ																																																											
学校名	H22	H23																																																										
下呂看護専門学校	81名	77名																																																										
県立衛生専門学校 助産科	3名	3名																																																										
岐阜県立看護大学	68名	73名																																																										
その他	1名	1名																																																										
合計	153名	154名																																																										
職種	H22	H23																																																										
医師、歯科医師	9名	17名																																																										
看護師	10名	9名																																																										
コメディカル	7名	7名																																																										
事務職	1名	2名																																																										
合計	27名	35名																																																										
<table border="1"> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> <tr> <td>医学生</td> <td>78人</td> <td>93人</td> </tr> <tr> <td>看護学生</td> <td>10,673人</td> <td>10,780人</td> </tr> <tr> <td>コメディカル</td> <td>67人</td> <td>68人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>10,818人</td> <td>10,941人</td> </tr> </table>		H22	H23	医学生	78人	93人	看護学生	10,673人	10,780人	コメディカル	67人	68人	合計	10,818人	10,941人	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> <tr> <td>医学生</td> <td>11人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>看護学生</td> <td>424人</td> <td>452人</td> </tr> <tr> <td>コメディカル</td> <td>21人</td> <td>57人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>456人</td> <td>519人</td> </tr> </table>		H22	H23	医学生	11人	10人	看護学生	424人	452人	コメディカル	21人	57人	合計	456人	519人																													
	H22	H23																																																										
医学生	78人	93人																																																										
看護学生	10,673人	10,780人																																																										
コメディカル	67人	68人																																																										
合計	10,818人	10,941人																																																										
	H22	H23																																																										
医学生	11人	10人																																																										
看護学生	424人	452人																																																										
コメディカル	21人	57人																																																										
合計	456人	519人																																																										
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント			◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント			◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント																																																						
H22 検証結果			H22 検証結果			H22 検証結果																																																						
III			III			III																																																						

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																									
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																																								
	業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価																																																																																																							
<p>(2) 救急救命士の病院実習など地域医療従事者への研修の実施及び充実 <b>項目番号 35</b> 救急救命士など地域医療従事者の養成を図るため、救急救命士に対する救急搬入後の事後検討会を実施するなど、病院での実習の受入れ体制を整備し、今後も積極的に受け入れる。 平成22年度実績(救急救命士養成に関する臨床実習受入)</p> <table border="1"> <tr><td>救急救命東京研修所</td><td>2名</td></tr> <tr><td>東海医療工学専門学校</td><td>2名</td></tr> <tr><td>自衛隊岐阜病院</td><td>4名</td></tr> <tr><td>岐阜県消防学校</td><td>35名</td></tr> <tr><td>名古屋市救急救命士養成所</td><td>1名</td></tr> <tr><td>岐阜市、本巣市消防</td><td>2名</td></tr> <tr><td>各務原市消防</td><td>1名</td></tr> </table> <p>その他自衛隊の教官実習として6名受入</p>	救急救命東京研修所	2名	東海医療工学専門学校	2名	自衛隊岐阜病院	4名	岐阜県消防学校	35名	名古屋市救急救命士養成所	1名	岐阜市、本巣市消防	2名	各務原市消防	1名	<p>・救急救命士の病院実習など地域医療従事者への研修の実施状況は下記のとおりであり計画を達成できた。</p> <p>平成23年度実績 (救急救命士養成に関する臨床実習受入)</p> <table border="1"> <tr><th>実習受け入れ施設等</th><th>H22</th><th>H23</th></tr> <tr><td>救急救命東京研修所</td><td>2名</td><td>2名</td></tr> <tr><td>東海医療工学専門学校</td><td>2名</td><td>2名</td></tr> <tr><td>自衛隊岐阜病院</td><td>4名</td><td>9名</td></tr> <tr><td>岐阜県消防学校</td><td>35名</td><td>32名</td></tr> <tr><td>名古屋市救急救命士養成所</td><td>1名</td><td>1名</td></tr> <tr><td>岐阜市、本巣市消防</td><td>1名</td><td>2名</td></tr> <tr><td>各務原市消防</td><td>1名</td><td>1名</td></tr> </table> <p>救急救命士の実習受入状況</p> <table border="1"> <tr><th>H22</th><th>H23</th></tr> <tr><td>52人</td><td>49人</td></tr> </table> <p>・薬学部学生の実習受入れ 薬剤師養成課程が6年となり、認定実務実習の重要性が増した。平成23年度は当センターでは岐阜薬科大学16名、名城大学2名の計18名の実習生を受け入れ人材の育成にあたった。</p>	実習受け入れ施設等	H22	H23	救急救命東京研修所	2名	2名	東海医療工学専門学校	2名	2名	自衛隊岐阜病院	4名	9名	岐阜県消防学校	35名	32名	名古屋市救急救命士養成所	1名	1名	岐阜市、本巣市消防	1名	2名	各務原市消防	1名	1名	H22	H23	52人	49人	III	<p>(2) 救急救命士の病院実習など地域医療従事者への研修の実施及び充実 <b>項目番号 34</b> 救急救命士に対しては、生涯教育実習、就業前実習、気管挿管実習、薬剤投与実習を定期的に行い、医療技術の向上を図る。 ○救急救命士に対する教育 平成22年度実績 生涯教育実習76名 就業前実習5名、 気管挿管実習6名 薬剤投与実習6名 平成23年度見込 生涯教育実習75～80名 就業前実習5～10名 気管挿管実習5～10名 薬剤投与実習5～10名</p>	<p>(2) 救急救命士の病院実習など地域医療従事者への研修の実施及び充実</p> <p>研修実績の年度比較</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>H22</th><th>H23</th></tr> <tr><td>生涯教育実習</td><td>76名</td><td>66名</td></tr> <tr><td>就業前実習</td><td>5名</td><td>3名</td></tr> <tr><td>気管挿管実習</td><td>6名</td><td>5名</td></tr> <tr><td>薬剤投与実習</td><td>3名</td><td>5名</td></tr> </table> <p>救急救命士の実習受入状況</p> <table border="1"> <tr><th>H22</th><th>H23</th></tr> <tr><td>90人</td><td>79人</td></tr> </table>		H22	H23	生涯教育実習	76名	66名	就業前実習	5名	3名	気管挿管実習	6名	5名	薬剤投与実習	3名	5名	H22	H23	90人	79人	III	<p>(2) 救急救命士の病院実習など地域医療従事者への研修の実施及び充実 <b>項目番号 30</b> 救急救命士などの病院実習の受入れ体制充実に努める。 また、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、薬剤師、管理栄養士等の学生についても積極的に受入れを行う。</p> <p>平成21年度実績 就業前教育実習3名、 薬剤投与実習4名、 消防学校病院実習1名 平成22年度見込 就業前教育実習1名、 再教育実習19名 薬剤投与実習1名、 消防学校病院実習1名</p>	<p>◆下呂市消防本部の救急救命士の病院実習受入実績</p> <table border="1"> <tr><th>実施項目</th><th>H22</th><th>H23</th></tr> <tr><td>就業前教育実習</td><td>1名</td><td>1名</td></tr> <tr><td>再教育実習</td><td>17名</td><td>19名</td></tr> <tr><td>薬剤投与実習</td><td>1名</td><td>1名</td></tr> <tr><td>消防学校病院実習</td><td>1名</td><td>1名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>20名</td><td>22名</td></tr> </table> <p>◆コメディカル等の実習受入実績</p> <table border="1"> <tr><th>職種</th><th>H22</th><th>H23</th></tr> <tr><td>理学療法士</td><td>20名</td><td>25名</td></tr> <tr><td>作業療法士</td><td>3名</td><td>3名</td></tr> <tr><td>言語聴覚士</td><td>2名</td><td>2名</td></tr> <tr><td>薬剤師</td><td>1名</td><td>1名</td></tr> <tr><td>管理栄養士</td><td>3名</td><td>5名</td></tr> <tr><td>社会福祉士</td><td>0名</td><td>1名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>29名</td><td>37名</td></tr> </table>	実施項目	H22	H23	就業前教育実習	1名	1名	再教育実習	17名	19名	薬剤投与実習	1名	1名	消防学校病院実習	1名	1名	合計	20名	22名	職種	H22	H23	理学療法士	20名	25名	作業療法士	3名	3名	言語聴覚士	2名	2名	薬剤師	1名	1名	管理栄養士	3名	5名	社会福祉士	0名	1名	合計	29名	37名	III
救急救命東京研修所	2名																																																																																																														
東海医療工学専門学校	2名																																																																																																														
自衛隊岐阜病院	4名																																																																																																														
岐阜県消防学校	35名																																																																																																														
名古屋市救急救命士養成所	1名																																																																																																														
岐阜市、本巣市消防	2名																																																																																																														
各務原市消防	1名																																																																																																														
実習受け入れ施設等	H22	H23																																																																																																													
救急救命東京研修所	2名	2名																																																																																																													
東海医療工学専門学校	2名	2名																																																																																																													
自衛隊岐阜病院	4名	9名																																																																																																													
岐阜県消防学校	35名	32名																																																																																																													
名古屋市救急救命士養成所	1名	1名																																																																																																													
岐阜市、本巣市消防	1名	2名																																																																																																													
各務原市消防	1名	1名																																																																																																													
H22	H23																																																																																																														
52人	49人																																																																																																														
	H22	H23																																																																																																													
生涯教育実習	76名	66名																																																																																																													
就業前実習	5名	3名																																																																																																													
気管挿管実習	6名	5名																																																																																																													
薬剤投与実習	3名	5名																																																																																																													
H22	H23																																																																																																														
90人	79人																																																																																																														
実施項目	H22	H23																																																																																																													
就業前教育実習	1名	1名																																																																																																													
再教育実習	17名	19名																																																																																																													
薬剤投与実習	1名	1名																																																																																																													
消防学校病院実習	1名	1名																																																																																																													
合計	20名	22名																																																																																																													
職種	H22	H23																																																																																																													
理学療法士	20名	25名																																																																																																													
作業療法士	3名	3名																																																																																																													
言語聴覚士	2名	2名																																																																																																													
薬剤師	1名	1名																																																																																																													
管理栄養士	3名	5名																																																																																																													
社会福祉士	0名	1名																																																																																																													
合計	29名	37名																																																																																																													
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント			◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント			◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント																																																																																																									
		H22 検証 結果 III			H22 検証 結果 III			H22 検証 結果 III																																																																																																							

# 県立病院法人（三病院共通）委員検証シート

1-4-1 地域支援事業

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																				
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																			
	業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価																																																		
<p>(1) 地域医療水準の向上 <b>項目番号 36</b></p> <p>地域の医療機関との連携を強化し、高度先進医療機器の共同利用を促進するとともに、開放型病床の利用促進及び開放型病床利用登録医師との共同診療の実施により地域医療の向上を図り、オープン病床クリニカルミーティングや病診・病病連携検討会を開催するなど、地域の医療機関へのハード・ソフト両面での支援を推進する。</p> <p>○高度先進医療機器の共同利用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き郡上市市民病院との遠隔画像診断を実施するほか、全自動免疫染色装置の導入による他院の病理標本の作製を受託するなど、地域がん診療拠点病院としてがん診療の技術向上等に努める。</li> </ul> <p>○開放型病床の利用及び共同診療の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>岐阜県総合周産期母子医療センターの休日・夜間には、産科開業医13名、小児急病センターについては、各務原市医師会所属小児科開業医6名（各1回/月）が小児科輪番日に共同診療を実施しており、さらに夜間・休日診療体制を確立し、救急搬送など「断らない医療」の実現のため地域の勤務医（3名）の応援を得て共同診療を推進する。</li> </ul>	<p>・インフォームド・コンセントの重要性が高まるよう医療メディエーター研修を実施した。</p> <p>セカンドオピニオン実施件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外来受入</td> <td>18</td> <td>21</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>他院紹介</td> <td>52</td> <td>64</td> <td>41</td> </tr> </tbody> </table> <p>・オープン病床クリニカルミーティングや病診・病病連携検討会の開催実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>岐阜地域医療連携研究会 (H22.6)</li> <li>岐阜県総合医療センターオープン病床クリニカルミーティング (H23.2)</li> </ul> <p>○高度先進医療機器の共同利用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>共同利用実績</li> <li>【CT】 H21: 485件 → H22: 481件 → H23: 443件</li> <li>【MRI】 H21: 311件 → H22: 337件 → H23: 345件</li> <li>【PET】 H21: 87件 → H22: 78件 → H23: 66件</li> <li>【遠隔画像診断実施数】</li> <li>郡上市市民病院 H21: 174件 → H22: 173件 → H23: 197件</li> </ul> <p>高度医療機器の共同利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機器名</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CT</td> <td>481件</td> <td>443件</td> </tr> <tr> <td>MRI</td> <td>337件</td> <td>345件</td> </tr> <tr> <td>PET</td> <td>78件</td> <td>66件</td> </tr> <tr> <td>遠隔画像診断機器</td> <td>173件</td> <td>197件</td> </tr> </tbody> </table> <p>○輪番制実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小児病院群輪番 H21: 172日 → H22: 163日 → H23: 179日</li> <li>内科・外科系病院群輪番 H21: 66日 → H22: 66日 → H23: 62日</li> </ul> <p>○共同診療の推進</p> <p>平成21年度に引き続き、総合周産期母子医療センターの夜間・休日診療へ12名の開業医師が協力。小児夜間急病センターには各務原市医師会所属医師7名が小児輪番日において共同診療を実施。</p> <p>○開放型病床の利用状況及び共同指導回数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共同指導回数</td> <td>12.7回</td> <td>14.5回</td> </tr> <tr> <td>開放型病床利用率</td> <td>75.1%</td> <td>66.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 共同指導回数は月平均</p>		H21	H22	H23	外来受入	18	21	21	他院紹介	52	64	41	機器名	H22	H23	CT	481件	443件	MRI	337件	345件	PET	78件	66件	遠隔画像診断機器	173件	197件		H22	H23	共同指導回数	12.7回	14.5回	開放型病床利用率	75.1%	66.3%	III	<p>(1) 地域医療水準の向上 <b>項目番号 35</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域医療連携推進協議会を年4回開催し、紹介率については60%、逆紹介率については75%以上の達成を目指す。また、開放型病床を有効に活用し、登録医との共同診療を行う。</li> </ul> <p>・定期的な医療連携講演会及び症例検討会を開催し、地域医療の質の向上に努めている。</p> <p>・東濃地域周産期母子医療センターとして、東濃地域の産科医との「お産ネットワーク」を結び、密接な連携のもと、小児科医と共にハイリスクの周産期医療を引き続き推進する。</p>	<p>(1) 地域医療水準の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>四半期に1度のペースで開催した地域医療連携推進協議会を通じ、医師会長をはじめとする関係者に医療連携の推進、高度医療機器、開放型病床の利用を呼びかけた。</li> </ul> <p>高度医療機器の共同利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機器名</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CT</td> <td>580件</td> <td>610件</td> </tr> <tr> <td>MRI</td> <td>550件</td> <td>548件</td> </tr> <tr> <td>RI</td> <td>156件</td> <td>169件</td> </tr> <tr> <td>PET</td> <td>90件</td> <td>92件</td> </tr> </tbody> </table> <p>・医療連携講演会、症例検討会等を開催し、地域医療の質の向上に努めた。</p> <p>・東濃地域周産期母子医療センターとして、東濃地域の産科医との「お産ネットワーク」を結び、ハイリスクの周産期医療に対し、24時間365日体制で、安心して出産ができる環境の維持に努めた。</p>	機器名	H22	H23	CT	580件	610件	MRI	550件	548件	RI	156件	169件	PET	90件	92件	III	<p>(1) 地域医療水準の向上 <b>項目番号 31</b></p> <p>地域医療研究研修センターでは、岐阜大学地域医療医学センター及び岐阜県総合医療センターとの密接な連携のもと、二次医療圏における医療提供体制の課題と解決策に関する調査研究及び当院を実践フィールドとした地域医療学の研究を行うことで、地域医療を担う医師の養成に取り組む。</p> <p>病診連携の推進を目指し、5床の開放型病床を設置し、医療資源の有効活用を図る。また、開業医との情報交換会を月1回以上実施するとともに、当院で主催する各種医療研修会等にも開業医を招き、地域全体の医療水準向上に努める。</p> <p>○開放型病床の導入</p> <p>医療資源の有効な活用と地域連携の更なる推進を目指し、平成23年度に「下呂温泉病院開放型病床実施要綱」等を整備するとともに地元医師会及び歯科医師会等の協力(合意)のもとに31開業医と登録医の認定手続きを交わし(H24.3.26登録証交付)運用体制を整備した。</p> <p>今後、施設基準の届出にあたり開放型病床の利用実績が必要となることから、現在、紹介患者の受入準備体制を取っている。</p>	III
	H21	H22	H23																																																							
外来受入	18	21	21																																																							
他院紹介	52	64	41																																																							
機器名	H22	H23																																																								
CT	481件	443件																																																								
MRI	337件	345件																																																								
PET	78件	66件																																																								
遠隔画像診断機器	173件	197件																																																								
	H22	H23																																																								
共同指導回数	12.7回	14.5回																																																								
開放型病床利用率	75.1%	66.3%																																																								
機器名	H22	H23																																																								
CT	580件	610件																																																								
MRI	550件	548件																																																								
RI	156件	169件																																																								
PET	90件	92件																																																								
◎特筆すべき点・進捗状況評価に	◎特筆すべき点・進捗状況評価に	◎特筆すべき点・進捗状況評価に	◎特筆すべき点・進捗状況評価に	◎特筆すべき点・進捗状況評価に	◎特筆すべき点・進捗状況評価に	◎特筆すべき点・進捗状況評価に	◎特筆すべき点・進捗状況評価に	◎特筆すべき点・進捗状況評価に																																																		
	III		III		III		III																																																			

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																			
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																		
	業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項			業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項			業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項																																																																																		
<p>(2) 医師不足の地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援などの人的支援</p> <p><b>項目番号 37</b></p> <p>平成22年度は、岐阜県立下呂温泉病院(4月から1名:小児科、1月から1名:産婦人科、随時:内科系・外科系)、高山赤十字病院(4月から1名:外科、6月から1名:循環器内科)、下呂市立金山病院(1人/月1回当直、外科)、公立学校共済組合東海中央病院(4月から2名/週1回 小児科)、木沢記念病院(9月から1名/週1回:循環器内科)において診療における人的支援を行った。</p> <p>今後も地域医療支援の機能を果たすため、引き続き医師不足の地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援などの人的支援を継続する。</p>	<p>・平成23年度は、岐阜県立下呂温泉病院(15名)、高山赤十字病院(3名)、揖斐厚生病院(1名)、下呂市立金山病院((1人/月1回当直)、木沢記念病院(1名)において診療における人的支援を行った。</p> <p>他の医療機関への人的支援の状況 (延べ日数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>派遣先 医療機関名</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県立下呂温泉病院</td> <td>399</td> <td>461</td> </tr> <tr> <td>高山赤十字病院</td> <td>447</td> <td>244</td> </tr> <tr> <td>揖斐厚生病院</td> <td>—</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>下呂市立金山病院</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>木沢記念病院</td> <td>28</td> <td>224</td> </tr> <tr> <td>東海中央病院</td> <td>94</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>東白川診療所</td> <td>—</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>980</td> <td>971</td> </tr> </tbody> </table>	派遣先 医療機関名	H22	H23	県立下呂温泉病院	399	461	高山赤十字病院	447	244	揖斐厚生病院	—	21	下呂市立金山病院	12	12	木沢記念病院	28	224	東海中央病院	94	—	東白川診療所	—	9	合計	980	971	III	<p>(2) 医師不足の地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援などの人的支援</p> <p><b>項目番号 36</b></p> <p>昨年度に引き続き、国民健康保険上矢作病院へ医師と研修医を、総合病院中津川市民病院へ医師を派遣するとともに、要望のある医療機関に対する診療支援を行う。</p> <p>他の医療機関への人的支援の状況 (延べ日数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>派遣先 医療機関名 (診療科)</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国保上矢作病院</td> <td>94日</td> <td>100日</td> </tr> </tbody> </table>	派遣先 医療機関名 (診療科)	H22	H23	国保上矢作病院	94日	100日	<p>(2) 医師不足の地域の医療機関やへき地医療機関への診療支援などの人的支援</p> <p><b>項目番号 32</b></p> <p>飛騨及び中濃医療圏のへき地診療所や医師不足地域の医療機関への診療支援などの人的支援を行うとともに、高度医療機器の共同利用を進める。</p>	<p>◆へき地・医師不足診療所等への医師出向による人的支援状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>出向先</th> <th>診療科</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">下呂市立金山病院</td> <td>内科</td> <td>延 47日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>産婦人科</td> <td>延 33日</td> <td>延 194日</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">東白川村国保診療所</td> <td>外科</td> <td>延 12日</td> <td>延 12日</td> </tr> <tr> <td>整形外科</td> <td>延 12日</td> <td>延 12日</td> </tr> <tr> <td>東白川村母子健康センター</td> <td>産婦人科</td> <td>延 24日</td> <td>延 8日</td> </tr> <tr> <td>高山市国保久々野診療所</td> <td>内科</td> <td>延 44日</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">関市国保上之保診療所</td> <td>内科</td> <td>延 1日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>整形外科</td> <td>延 1日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>郡上市国保和良診療所</td> <td>内科</td> <td>延 2日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>延 187日</td> <td>延 226日</td> </tr> </tbody> </table> <p>◆当院医療機器の地域開業医等の利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>MR I</td> <td>134件</td> <td>117件</td> </tr> <tr> <td>CT</td> <td>6件</td> <td>7件</td> </tr> </tbody> </table>	出向先	診療科	H22	H23	下呂市立金山病院	内科	延 47日		産婦人科	延 33日	延 194日	東白川村国保診療所	外科	延 12日	延 12日	整形外科	延 12日	延 12日	東白川村母子健康センター	産婦人科	延 24日	延 8日	高山市国保久々野診療所	内科	延 44日		関市国保上之保診療所	内科	延 1日		整形外科	延 1日		郡上市国保和良診療所	内科	延 2日		合計		延 187日	延 226日		H22	H23	MR I	134件	117件	CT	6件	7件	III
		派遣先 医療機関名	H22	H23																																																																																					
県立下呂温泉病院	399	461																																																																																							
高山赤十字病院	447	244																																																																																							
揖斐厚生病院	—	21																																																																																							
下呂市立金山病院	12	12																																																																																							
木沢記念病院	28	224																																																																																							
東海中央病院	94	—																																																																																							
東白川診療所	—	9																																																																																							
合計	980	971																																																																																							
派遣先 医療機関名 (診療科)	H22	H23																																																																																							
国保上矢作病院	94日	100日																																																																																							
出向先	診療科	H22	H23																																																																																						
下呂市立金山病院	内科	延 47日																																																																																							
	産婦人科	延 33日	延 194日																																																																																						
東白川村国保診療所	外科	延 12日	延 12日																																																																																						
	整形外科	延 12日	延 12日																																																																																						
東白川村母子健康センター	産婦人科	延 24日	延 8日																																																																																						
高山市国保久々野診療所	内科	延 44日																																																																																							
関市国保上之保診療所	内科	延 1日																																																																																							
	整形外科	延 1日																																																																																							
郡上市国保和良診療所	内科	延 2日																																																																																							
合計		延 187日	延 226日																																																																																						
	H22	H23																																																																																							
MR I	134件	117件																																																																																							
CT	6件	7件																																																																																							
<p>◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント</p>	<p>H22 検証 結果</p> <p>III</p>	<p>検証 結果</p>	<p>◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント</p>	<p>H22 検証 結果</p> <p>IV</p>	<p>検証 結果</p>	<p>◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント</p>	<p>H22 検証 結果</p> <p>III</p>	<p>検証 結果</p>																																																																																	

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院												
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価											
	業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価										
<p>(3) へき地医療対策の支援 <b>項目番号 33</b> 県とへき地医療支援機構業務についての業務委託契約を締結した上で、へき地医療機関等からの代診要請に積極的に対応し、診療支援など人的支援を行う。また、地方独立行政法人岐阜県立多治見病院や地方独立行政法人岐阜県立下呂温泉病院の地域医療部と連携、協力して代診等業務、情報の共有や問題点の解決に当たる。</p> <p>さらに、新医師臨床研修制度における地域・保健プログラムやその他新規プログラムに積極的に参加するとともに、へき地医療機関と連携し、研修の動機付け・総括等、研修医のへき地医療研修支援を行う。へき地医療等を志向する後期研修医、またへき地勤務医の研修時は、地域医療部を所属の場として活用し、各科の横断的研修等を行う。</p>	<p>・県とへき地医療支援機構運営委託契約を締結し、依頼に応じて派遣する体制を整備</p> <p>・へき地派遣 (H23 実績)</p> <p>高山赤十字病院：循環器科3名、 下呂温泉病院：小児科5名、耳鼻咽喉科1名、外科1名、産婦人科1名、糖尿病内分泌科4名、眼科1名、整形外科2名</p> <p>・後期研修プログラムの中に一定期間の医師不足地域での勤務を含めることにより医師不足の解消を図ることを目的として、平成22年9月に、岐阜大学医学部、同附属病院、及び研修医が多く集まる病院とともに「岐阜県医師育成・確保コンソーシアム」に参加した。</p> <p>後期研修医のへき地派遣状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>派遣先 医療機関名</th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県立下呂温泉病院</td> <td>11人</td> <td>10人</td> </tr> </tbody> </table>	派遣先 医療機関名	H22	H23	県立下呂温泉病院	11人	10人	IV				<p>(3) へき地医療拠点病院としての地域医療支援 <b>項目番号 33</b> へき地医療拠点病院として地域医療のすべてに取り組むとともに、飛騨南部地域の中心的役割を担い、へき地医療のモデル的病院としてその成果を県内に還元していく。</p> <p>平成23年度も引き続き、検診部門の充実を図ることで、予防医学の充実を目指す。</p>	<p>平成23年度も引き続き、総合健診センターにおいて「下呂市がん検診」の受け入れを行い、へき地における予防医学の充実を図った。</p> <p>【「下呂市がん検診」の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下呂市民対象</li> <li>・検診項目：胃がん検診、大腸がん検診、肺がん及び結核検診をセットで検診</li> </ul> <p>◆下呂市がん検診の受診状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>68人</td> <td>70人</td> </tr> </tbody> </table>	H22	H23	68人	70人	III
派遣先 医療機関名	H22	H23																
県立下呂温泉病院	11人	10人																
H22	H23																	
68人	70人																	
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果  III	検証 結果				◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果  III	検証 結果										

# 県立病院法人（三病院共通）委員検証シート

## 1-4-2 社会的な要請への協力

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																		
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																	
	業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価																																
<p>医療に関する鑑定や調査、講師派遣など社会的な要請に対する協力をを行う。</p> <p><b>項目番号 39</b></p>	<p>・医療に関する鑑定や調査、講師派遣など、随時求められる社会的な要請に対し協力を行った。</p> <p>・岐阜大学への講師（医師）派遣実績 18人</p> <p>・岐阜県衛生専門学校への講師（看護師）派遣実績 19人</p> <p>・各種学校への講師（看護師）派遣 36人</p> <p>講師派遣の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師</td> <td>24人</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>歯科医師</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>43人</td> <td>55人</td> </tr> <tr> <td>コメディカル</td> <td>8人</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>76人</td> <td>81人</td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	医師	24人	18人	歯科医師	1人	1人	看護師	43人	55人	コメディカル	8人	8人	合計	76人	81人	III	<p>医師等による上矢作病院等の地域の医療機関への支援の継続、がん診療連携拠点病院として、地域医療機関の医師を対象とした緩和ケア医師研修会をH21年度に引き続き開催、地域医療従事者を対象とした定期的な症例検討会等を積極的に開催、地域の要請に応じた講師の派遣等に対応できるための体制づくり等を進め、地域の医療水準の向上に努める。医療に関する鑑定や調査、講師派遣などの社会的な要請に対する協力をを行う。</p> <p><b>項目番号 37</b></p> <p>講師派遣の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師</td> <td>101人</td> <td>125人</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>48人</td> <td>47人</td> </tr> <tr> <td>コメディカル</td> <td>36人</td> <td>49人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>185人</td> <td>221人</td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	医師	101人	125人	看護師	48人	47人	コメディカル	36人	49人	合計	185人	221人	III	<p>医療に関する鑑定や調査、講師派遣など社会的な要請に対する協力をを行う。</p> <p><b>項目番号 34</b></p>	<p>下呂市が実施する「障害児療育支援事業」に対し、当院の専門知識を有する理学療法士を派遣し、社会的要請の協力をを行った。</p> <p>H23年度 年7回派遣</p>	III
	H22	H23																																						
医師	24人	18人																																						
歯科医師	1人	1人																																						
看護師	43人	55人																																						
コメディカル	8人	8人																																						
合計	76人	81人																																						
	H22	H23																																						
医師	101人	125人																																						
看護師	48人	47人																																						
コメディカル	36人	49人																																						
合計	185人	221人																																						
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント			◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント			◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント																																		
H22 検証結果			H22 検証結果			H22 検証結果																																		
III			III			III																																		
検証結果			検証結果			検証結果																																		

# 県立病院法人（三病院共通）委員検証シート

## 1-5-1 医療救護活動の拠点機能

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院		
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	
	業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価
<p>(1) 医療救護活動拠点機能確保、訓練実施</p> <p><b>項目番号 40</b></p> <p>岐阜県地域防災計画に基づき、又は自らの判断で、岐阜県或いは岐阜地域の医療救護活動拠点機能を担うこととする。</p> <p>24時間対応可能な救急医療体制を確保し、災害等発生時の救急・重篤患者を受け入れるとともに、医療スタッフを現地に派遣して医療救護活動を行う。</p> <p>また、NBC（核、生物、化学）災害に対し、消防本部等の関係機関はじめ住民やボランティアの協力を得て、屋上ヘリポートを活用し、災害時の緊急を要する重篤患者の搬送を行う広域災害対策訓練を実施する。</p>	<p>・県内で震度5強以上の地震発生により、多数の負傷者が発生した場合を想定し、圏域の関係医療機関、関係消防本部と連携のもと、広域的な災害対策訓練を実施した。</p> <p>日 時：平成23年8月27日(土)</p> <p>訓練内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ヘリコプターによる患者受け入れ訓練</li> <li>2 患者広域搬送訓練</li> <li>3 トリアージ訓練</li> <li>4 応急処置訓練</li> <li>5 消防訓練</li> </ol> <p>参加人員：190名</p>	III	<p>(1) 岐阜県地域防災計画に基づき、又は自らの判断で、岐阜県或いは東濃地域の医療救護活動拠点機能を担う。</p> <p><b>項目番号 38</b></p> <p>岐阜県災害拠点病院である中津川市民病院と連携して、大規模災害時にも迅速に対応できるよう救命救急センターを中心に受け入れ体制をとる。</p>	<p>(1) 岐阜県地域防災計画に基づき、又は自らの判断で、本県或いは東濃地域の医療救護活動拠点機能を担う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年10月26日付で災害拠点病院（地域災害医療センター）の指定を受けた。</li> <li>・台風15号接近により病院周辺道路が通行止めになった際には、帰宅困難者のために病院施設を開放した。</li> <li>・大雨による水害を契機として課題を整理し、関係機関へ要望を行った。</li> <li>・2月13日に多治見市で開催された生物兵器を使ったテロ災害に備える訓練に、消防本部や多治見警察署、保健所とともに参加した。</li> </ul>	III	<p>(1) 災害等発生時において、医療救護活動の拠点機能を担うとともに、医療スタッフの派遣など医療救護を行う。</p> <p><b>項目番号 35</b></p> <p>岐阜県地域防災計画に基づき、本県或いは飛騨地域の医療救護活動拠点機能を担うとともに、災害等の発生時には患者の受け入れなど求められる機能を発揮する。災害発生時に備え、下呂市が実施する災害訓練に積極的に参加する。</p>	<p>災害発生時とは「岐阜県立下呂温泉病院災害対策マニュアル」により、不測の事態に対応できるような体制を構築している。</p> <p>また、下呂市が実施する「下呂市医療救護訓練」に伴う事前研修会及び当日訓練に参加し、多数傷病者発生時のトリアージと初期処置について関係機関との連携及び現場対応等について再確認した。</p> <p><b>【下呂市医療救護訓練】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前研修会 H23.11.10 下呂市市民会館 参加者 50名</li> <li>・当日訓練 H23.11.24 星雲会館 参加者 100名</li> </ul>	III
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果 III	検証結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果 III	検証結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果 III	検証結果
<p>(2) 基幹災害医療センター機能強化</p> <p><b>項目番号 41</b></p> <p>県下5圏域の災害拠点病院を統括する最先端の「基幹災害医療センター」としての機能を強化し、指導的役割を發揮する。</p>	<p>・災害備蓄として各種備品を整備した。</p> <p>主な備品：ストレッチャー、簡易ベッド、防毒マスク・スーツ、患者洗浄ブース、担架等</p> <p>・非常時において病室での収容人数を拡大するために、病室（通常4人→非常時8人）、待合室、会議室等での収容に対応した施設整備（酸素吸入用弁など）。</p> <p>・災害備品を消防学校等への貸出を行い、平時にも訓練し、緊急時に経験不足等による稼働率低下を防ぐ体制を整えた。</p>	III						
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証結果 III	検証結果						

# 県立病院法人（三病院共通）委員検証シート

1-5-2 他県等の医療救護への協力

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院														
H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H23 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価													
	業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価		業務実績、 自己評価の説明、特筆すべき事項	自己 評価												
<p>(1) 大規模災害発生時のDMATの派遣 <b>項目番号 42</b> 大規模災害への対応を図るため、DMATを編成し、必要な機能を整備する。 平成16年度には、岐阜県地域防災計画に基づく医療班を編成し、新潟県中越地震にて医療支援を実施した。(5班体制：1班5名) 平成22年度には、東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)にてDMAT1班5名を派遣、また宮城県からの要請により災害医療班1班5名を派遣し、災害医療支援を実施した。</p>	<p>平成23年3月に引き続き、東日本大震災の被災地に医療救護班を派遣した。 派遣先：宮城県亘理町 ・平成23年4月2日(金)～4月6日(火) ・平成23年4月19日(月)～4月23日(金) ・平成23年4月25日(日)～4月29日(木) ・平成23年5月7日(金)～5月11日(火) ※いずれも、医師1名、看護師2名、薬剤師1名、事務職1名の計5名の1チームで活動 活動内容：日中は小学校に設置された救護所で診察、夜間(18時～22時)は当番で公民館にて診察を行い、延べ260人の診察を行いました。</p>	IV	<p>(1) 大規模災害発生時のDMATの派遣 <b>項目番号 39</b> 厚生労働省医政局の要請により常時災害派遣医療チーム(DMAT)を派遣できる体制をとる。</p>	<p>(1) 大規模災害発生時の災害派遣医療チーム(DMAT)の派遣 ・厚生労働省医政局の要請により常時災害派遣医療チーム(DMAT)を派遣できる体制をとった。 ・東日本大震災の被災地を支援するため、平成22年度末の災害派遣医療チーム(DMAT)等の活動に引き続き、医師、看護師、薬剤師、事務職員で構成された医療救護班(計3班)を宮城県へ、精神科医、看護師で構成された心のケアチームを福島県へ派遣し、避難所での診療や精神面のケアを行った。</p>	III															
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果  IV	検証 結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果  IV	検証 結果															
<p>(2) 大規模災害に対応できるよう、DMATの5班体制を確保するために、国、中部地区、岐阜県が開催する訓練・研修に参加し、質の向上と維持を図る。(5班体制：1班5名を目標、平成22年度 DMAT 2班) <b>項目番号 43</b></p>	<p>・医師の欠員を補充するため、災害派遣医療チーム研修に1名参加した。 ・DMAT技能維持研修に4名参加した。 ・岐阜DMAT研修会に5名参加した。 ・3名が岐阜DMAT隊員証の更新を申請した。</p>	III	<p>(2) DMATの質の向上と維持 厚生労働省、中部地区、岐阜県の開催する訓練に参加する。また、核、化学、生物テロ対策、広域搬送訓練も行う。 <b>項目番号 40</b></p>	<p>(2) 災害派遣医療チーム(DMAT)の質の向上と維持 主なDMAT活動訓練実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施期間</th> <th>訓練内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月16日</td> <td>DMAT研修</td> </tr> <tr> <td>9月29日</td> <td>東海県立自動車道消防連絡協議会 集団災害合同訓練</td> </tr> <tr> <td>11月12日</td> <td>中部ブロック技能維持研修</td> </tr> <tr> <td>2月21日</td> <td>DMAT連絡協議会</td> </tr> <tr> <td>3月16日</td> <td>自衛隊航空機を使用した広域医療搬送実地研修</td> </tr> </tbody> </table>	実施期間	訓練内容	6月16日	DMAT研修	9月29日	東海県立自動車道消防連絡協議会 集団災害合同訓練	11月12日	中部ブロック技能維持研修	2月21日	DMAT連絡協議会	3月16日	自衛隊航空機を使用した広域医療搬送実地研修	III			
実施期間	訓練内容																			
6月16日	DMAT研修																			
9月29日	東海県立自動車道消防連絡協議会 集団災害合同訓練																			
11月12日	中部ブロック技能維持研修																			
2月21日	DMAT連絡協議会																			
3月16日	自衛隊航空機を使用した広域医療搬送実地研修																			
◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果  III	検証 結果	◎特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果  III	検証 結果															